

1年2組「特別の教科 道徳」学習指導略案

1 主題名 「したいことをするとき」A-（8）節度、節制

2 教材名 「かぼちゃのつる」（出典：光村図書「どうとく1きみがいちばんひかるとき」）

3 ねらいとする価値について

わがままをしないこと、過度に自己中心的なふるまいを控えることは、自分の周囲の人々のよりよい生活につながる。そして、自分自身のよりよい生活にもつながる。周囲の人と自分のことを考え、わがままをしないで生活しようとする態度を養いたい。

4 本時の展開

○ねらい ぼろぼろと涙をこぼして泣きながら、自分の行き過ぎた行動について振り返るかぼちゃの気持ちを共感的に理解することを通して、わがままをしないで生活をしようとする心情を育てる。

	学習活動（○発問、☆中心発問）と児童の反応（・）	◇指導上の留意点 ※評価
導入	<p>1. 自分がやりたいことだけをしていると、どうなるかを考える。</p> <p>○自分がしたいことだけをしていると、どうなりますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが嫌な気持ちになる。 ・自分もみんなもルールを守れなくなる。 	<p>◇自分がやりたいことをしていると、自分自身だけでなく周りの人にも悪影響が出ることに気付かせる。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> わがままをしないで、生活することが大切なのはどうしてか、考えよう。 </div>	
展開	<p>2. 「かぼちゃのつる」を読んで話し合う。</p> <p>○なぜ、かぼちゃはつるを伸ばしたかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早く誰よりも大きくなりたい。 ・つるを伸ばしているいろんなところに行きたい。 <p>○みんなに注意されたときに、かぼちゃはどんな気持ちだと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いっぱい伸びたっていいじゃないか。 ・みんながよければいいじゃないか。 ・うるさいな、僕の勝手だろ。 <p>☆ぼろぼろ涙をこぼして泣いたとき、かぼちゃはどんなことを考えたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注意されたときにやめればよかった。 ・自分のことばかり考えていた。 ・みんなのことを考えて、すぐやめればよかった。 	<p>◇黒板に掲示したかぼちゃのつるを伸ばして見せて、気持ちよくつるを伸ばすかぼちゃの様子を感じさせる。</p> <p>◇かぼちゃが自分のことしか考えておらず、自分の好き勝手に伸びていたことや、横柄な態度でみんなの注意に耳を傾けない様子を押しさえる。</p> <p>◇泣いてしまったかぼちゃの思いを考え、ワークシートに書き、気持ちの変化を考えさせる。</p>
終末	<p>3. 自分自身を振り返る。</p> <p>○今までやりすぎてしまって失敗したことはありますか。どうすれば、その失敗をしないと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お絵かきがやめられなくて、休み時間に授業の準備ができなかったから、気を付けたい。 ・ゲームをやりすぎないように注意したい。 <p>4. 教師の説話を聞く</p>	<p>◇これまでの生活を振り返り、生活を見直すきっかけにする。</p> <p>※自分のわがままを通すのではなく、周囲の人のことを考えて行動しようとしている。（ワークシート・発言）</p> <p>◇自身の失敗談を語り、周りのことを考えて行動しようという意欲を高める。</p>